

学校 教育 目標	「わたしが、みんなが かがやく 矢向の森」 ○学ぶ楽しさを知り、自分の考えを深める子を育てます。(知) ○自分が好き、友達も大好きな、あたたかい子を育てます。(徳) ○心と体の健康を守り、自他の生命を大切に作る子を育てます。(体) ○まちの人やものを大切に、共に生きる子を育てます。(公) ○様々な人と自分からすすんでコミュニケーションがとれる子を育てます。(開)			
	創立 80 周年	学校長 沼田 留美子	副校長 小山 雅史	2 学期制 一般学級：29 個別支援学級：9
学校 概要	児童生徒数： 978 人		主な関係校： 矢向中学校 新鶴見小学校	

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	矢向中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 育成を目指す資質・能力を踏まえた 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
<p><主体的に行動する力></p> <ul style="list-style-type: none"> ・考えを構築する力 ・多様な方法で考えを伝える力 ・協働的に学ぶ力 ・自分や他者のよさを認める力 ・やりきる力 	矢向中学校 矢向小学校 新鶴見小学校	<p>○輝く未来を切り拓く、たくましい子</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領に則り、小中一貫カリキュラムに向けた教育を実践します。 ・児童生徒指導についての研修会をもち、情報共有を深めます。 ・小中学校での合同行事を実施し、児童生徒の交流活動を促進します。 ・教科領域において小中合同研究協議を行います。

中期 取組 目標	○全教職員が育てたい子どもの姿を共有し、自立とチームワークを基盤としながら、主体的に学校経営に参画し「チーム矢向」として、チーム力を生かした「活力」「魅力」ある、「明日も楽しみになる」学校づくりを推進します。 ○基本的な学習内容と学び方の定着、学力向上に向け、授業改善を通して、授業力の向上を目指します。 ○人権尊重を基盤にした「だれもが」「安心して」「豊かに」生活できる学校を目指し、人とのつながりから学び、自分も他人も大切にできる、他者の思いに寄り添う心情を学校全体で育みます。 ○家庭、地域、関係機関、公共施設など、まちや人、こととの交流、連携を深め、開かれた学校づくりを推進します。
----------------	--

重点取組分野	具体的取組				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">知</td> <td style="background-color: yellow;">生きて働く知</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>カリマネ推進委・学力向上部</td> </tr> </table>	知	生きて働く知	担当	カリマネ推進委・学力向上部	①重点研「生活科・総合的な学習の時間」を継続し地域とつながり「本音・本気・本物」に迫る。単元構想をもとに目指す子どもの姿を明確にする。②矢向のまちを生かしたカリマネの推進。③子ども一人ひとりに合った学習を進め学状や子どものアンケートの結果を授業改善に生かす。
知	生きて働く知				
担当	カリマネ推進委・学力向上部				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">徳</td> <td style="background-color: yellow;">豊かな心</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>心育成部</td> </tr> </table>	徳	豊かな心	担当	心育成部	①あらゆる教育活動を通して道徳教育を推進することで、人権尊重を基盤とした授業を実施する。②まちや地域とつながる機会を増やし、地域や家庭と連携して心温かな子どもを育てる学校づくりを行う。③全校で人権について考える集会を実施し、安心して過ごせる学校づくりに努める。
徳	豊かな心				
担当	心育成部				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">体</td> <td style="background-color: yellow;">健やかな体</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>体育部・健康体力安全部</td> </tr> </table>	体	健やかな体	担当	体育部・健康体力安全部	①運動量を確保し、児童が主体的に生き生きと活動できる体育的行事や集会を実施する。②養護教諭、栄養教諭と連携し、けがのない安全な過ごし方やバランスよく食べることで丈夫な体づくりへの意識を高める。③休み時間を活用し体力向上できる児童発案の集会を実施。
体	健やかな体				
担当	体育部・健康体力安全部				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">公開</td> <td style="background-color: yellow;">地域連携</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>特別支援Co.森の教室</td> </tr> </table>	公開	地域連携	担当	特別支援Co.森の教室	①地域、保護者、矢向小サポーターズによる学習支援、ホテル飼育観賞会の実施、畑での野菜作り、防災教室、サイバー教室、おやじの会によるキャリア教育など矢向ならではの学習を実施する。②学校運営協議会、ホームページなどを活用し学校の様子を積極的に発信する。
公開	地域連携				
担当	特別支援Co.森の教室				
<table border="1"> <tr> <td colspan="2" style="background-color: yellow;">いじめへの対応</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>児童支援専任、心育成部</td> </tr> </table>	いじめへの対応		担当	児童支援専任、心育成部	①全教職員がいじめ防止基本方針を共通理解し毎月情報交換を実施する。②児童への年2回の面談、Y-P、いじめアンケートの実施を通しいじめを逃さない学校づくりを推進。③いじめ防止対策委員会、主任会、職員会議などあらゆる機会を生かし情報を発信し共有する機会を多く設定。
いじめへの対応					
担当	児童支援専任、心育成部				
<table border="1"> <tr> <td colspan="2" style="background-color: yellow;">人材育成・ 組織運営(働き方)</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>教務部・事務部・メンター</td> </tr> </table>	人材育成・ 組織運営(働き方)		担当	教務部・事務部・メンター	①主幹教諭を中心に3部会を機能させどの教職員も学校運営に携わる意識を高め人材育成を図る。②メンターチーム研修を5回実施。校内の先輩や外部講師を招き学級経営力などを高める。③会議の削減を継続し、効率よく仕事ができる様共有ホルダーやミライムを活用し環境整備を進める。
人材育成・ 組織運営(働き方)					
担当	教務部・事務部・メンター				
<table border="1"> <tr> <td colspan="2" style="background-color: yellow;">児童指導</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>児童支援専任、心育成部</td> </tr> </table>	児童指導		担当	児童支援専任、心育成部	①「矢向小ガイドブック」を電子化し子どもも保護者も教職員もいつでも見られるように改善する。②児童の課題や事案について専任、学年、管理職が迅速に共有し、SSWやSC等関係機関と連携し早急に対応するシステムを継続する。③あいさつができる学校づくりを継続する。
児童指導					
担当	児童支援専任、心育成部				
<table border="1"> <tr> <td colspan="2" style="background-color: yellow;">特別支援教育</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>特別支援Co.児童支援専任</td> </tr> </table>	特別支援教育		担当	特別支援Co.児童支援専任	①特別支援コーディネーター機能を生かした支援が必要な子どもへの具体的な対応について協議し個別最適な方法で対応する。②個別支援級での指導について授業を伴う研修を実施し全教職員の特別支援理解の推進を図る。③コンサルを通し子どもの課題に合った支援を行う。
特別支援教育					
担当	特別支援Co.児童支援専任				
<table border="1"> <tr> <td colspan="2" style="background-color: yellow;">安全管理</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>防災安全部</td> </tr> </table>	安全管理		担当	防災安全部	①市の防災資料などを活用し、学校の実態、地域にあった訓練や防災教育実施する。改築に合わせた避難方法を検討実施する。②地域防災訓練に参加し自助共助の学びを深める。③災害時の職員体制の見直し改善を図り、命を守るため、迅速かつ適切に行動できる管理能力を高める。
安全管理					
担当	防災安全部				
担当	b10				